

◆ 第05号 平成18年2月20日発行



*****☆目次☆*****

- 【1】『巻頭言』 佐藤直子氏のクラブに寄せる期待
- 【2】『クラブ東西南北』 たつみスポーツクラブ（大阪府大阪市）
- 【3】『総合型クラブ設立・運営のリスクマネジメント（その4）』 契約
- 【4】『世界のスポーツ&クラブライフ』 アイルランド編
- 【5】『きてみて！クラブハウス』 やまつみスポーツクラブ（鳥取県米子市）
- 【6】『SCステーション』 更新情報
- 【7】『公式メールマガジン 読者アンケート』 ご協力のお願い

【1】『巻頭言』 佐藤直子氏のクラブに寄せる期待



■私は幼い頃からテニスクラブに所属し、両親の仲間の皆さんやおばさん達に打って貰い、励まされ、時には怒られ、クラブライフの中で育ちました。
「ラケットを持った人はみんなパパやママの友達だから、必ず挨拶をしろ」と厳しく言われ、今でもその癖が抜けずに恥をかくこともあります。

■総合型地域スポーツクラブが日本各地にできつつあります。そこへ行けばいろいろなスポーツを楽しむことができる。世代を超えた交流は人間の幅を広げてくれます。小学生とお年寄りが同じスポーツについて談義する。または一緒に汗をかく。…なんて素晴らしいことでしょう！

■誰かが運動したいなと感じた時に、場所がないから諦める。それほど勿体無いことはない。私はそう思います。体を動かすことによって、体を支える筋力が強くなるのです。総合型地域スポーツクラブが多くの人を健康にし、生涯スポーツ推進の立役者となってくれることを期待しています。

(佐藤直子 プロテニスプレイヤー)

【2】『クラブ東西南北』 たつみスポーツクラブ（大阪府大阪市）



◆「えべっさん（えびすさま）みたいな顔」の理事長がいる、設立4年目の「たつみスポーツクラブ」は、補助金無しで設立されました。
クラブには地域のお年寄りもたくさん参加されており、町のお医者さんに「あんたんとこのクラブができたせいで患者の数へったわ～」といううれしいクレームがきています。（野々村ふみ 大阪府クラブ育成アドバイザー）

▼文章全文と写真はここから▼

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=35>

▽たつみスポーツクラブ HP はここから▽

http://www.geocities.jp/tatsumi_sc/top.html

【3】『総合型クラブ設立・運営のリスクマネジメント(その4)』 契約

■Q；クラブにとって、契約は、どの程度必要なものですか？

A；私たちの生活する社会は契約社会と呼ばれています。これは社会的活動を行なうには全て契約の概念が必要とされるからです。経済活動のほとんどは契約であると言えます。クラブも当然この経済活動の中で独り立ちしていかなければなりません。（行政書士 谷塚 哲）

▼文章全文はここから▼

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=36>

【4】『世界のスポーツ&クラブライフ』 アイルランド編 ～学校クラブと地域クラブが共存する国～



◆私がラグビーをコーチしていた中学校の生徒の一人は、学校ではラグビーと陸上の代表選手、地域のクラブではテニスの14歳以下のクラブ代表選手であった。「土曜日にラグビーとテニスの試合を午前と午後に掛け持ちですることもあるよ」と誇らしげに語っていた。子どもたちはこのような形でいろいろな種目に親しみ成長していく。学校のクラブも地域のクラブも練習及び試合が週2日程度なので組み合わせが可能なのである。

（海老島 均 滋賀県クラブ育成アドバイザー）

▼文章全文と写真はここから▼

【5】『きてみて！クラブハウス』 NPO法人やまつみスポーツクラブ
(鳥取県米子市)

■■■■■

■やまつみスポーツクラブでは、アイススケート場だった民間レジャー施設を改装し、クラブハウスや練習場として使っています。縁あって出会った施設オーナーが、快く、しかも月5万円の低価格で貸してくれました。老朽化したレジャー施設の有効活用であり企業の社会貢献にもマッチした形です。

▼文章全文と写真はこちらから▼

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=38>

▽やまつみスポーツクラブ HP はこちらから▽

<http://www.yamatumi.org/>

【6】『SCステーション』更新情報

以下、13個の「Q & A」が新しく追加されました。ぜひご覧下さい！

▽日本体育協会「総合型地域スポーツクラブ」HP はこちらから▽

<http://www.japan-sports.or.jp/local/index.asp>

1. クラブのつくり方

- Q16 市町村合併がありクラブ設立が進展しません。
- Q17 市町村合併で面積が広がり、クラブ設立の範囲はどうしたらいいですか？
- Q18 市町村合併を有効活用したクラブの設立事例はありますか？
- Q19 総合型クラブはたくさんの種目が必要なのですか？
- Q20 クラブの理念やビジョンが話し合いでまとまりません。
- Q21 なかなか学校が協力してくれません。

4. 活動場所と施設

- Q4 スポーツ施設は、わが国にはどのくらいあるのでしょうか。
- Q5 既存のスポーツ施設では、利用者との調整がむずかしそうです。
- Q6 「クラブハウス」は、具体的にどのような施設・空間なのでしょうか？

5. 事業計画と評価

- Q6 事業評価はどのようにすればいいのでしょうか？

8. 競技力向上とクラブ

Q5 クラブ方式でのチームの強化と運営は？

9. プログラムとイベント

Q13 親子が参加しやすいプログラムとは？

Q14 地域の特徴を生かしたプログラムやイベントとは？

【7】『公式メールマガジン 読者アンケート』ご協力のお願い

本公式メールマガジンをご愛読いただき、ありがとうございます。

読者の方々の期待にいつそう添えるよう、来年度に向けて内容を検討して参りますので、ぜひ、皆様の意見・ご要望をお寄せ下さい。

◆締切り；3月25日（土）

▼アンケートの回答はこちらから▼

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=39>

次号は3月20日（月）発行予定です（主な内容紹介）

『巻頭言』 著名人からの応援メッセージ

『指定クラブ訪問記』 育成指定クラブの紹介

『総合型クラブ設立・運営のリスクマネジメント(その5)』

『世界のスポーツ&クラブライフ』 アルゼンチン編

『きてみて！クラブハウス』

☆☆☆ メール配信サービスのご案内 ☆☆☆

◆メールマガジン配信停止(退会)ご希望の方は、こちらから◆

<http://www.japan-sports.or.jp/local/mail/>

※お客様のメールアドレスが変更になる場合は、上記ページで一度退会処理をされた後、再度登録手続きを行ってください。

◆当メールは送信専用で配信されており返信できません◆